

# 2026年1月レートチェックの流れ

## 🗨️ 発言の主体

通常:  
財務大臣、財務官

高市政権:  
財務大臣、財務官、官房長官、成長戦略大臣など多方面

## 🔍 覆面介入

介入の実施を公表しない

### 🕒 PHASE 1: 監視・牽制

- 1 2025/11/04  
「注視する」  
「予断をもたず」
- 2 2025/11/18  
「かなり急速な動き」  
「憂慮している」
- 3 2025/11/20  
「一方的な動き」  
「適切な対応をとる」

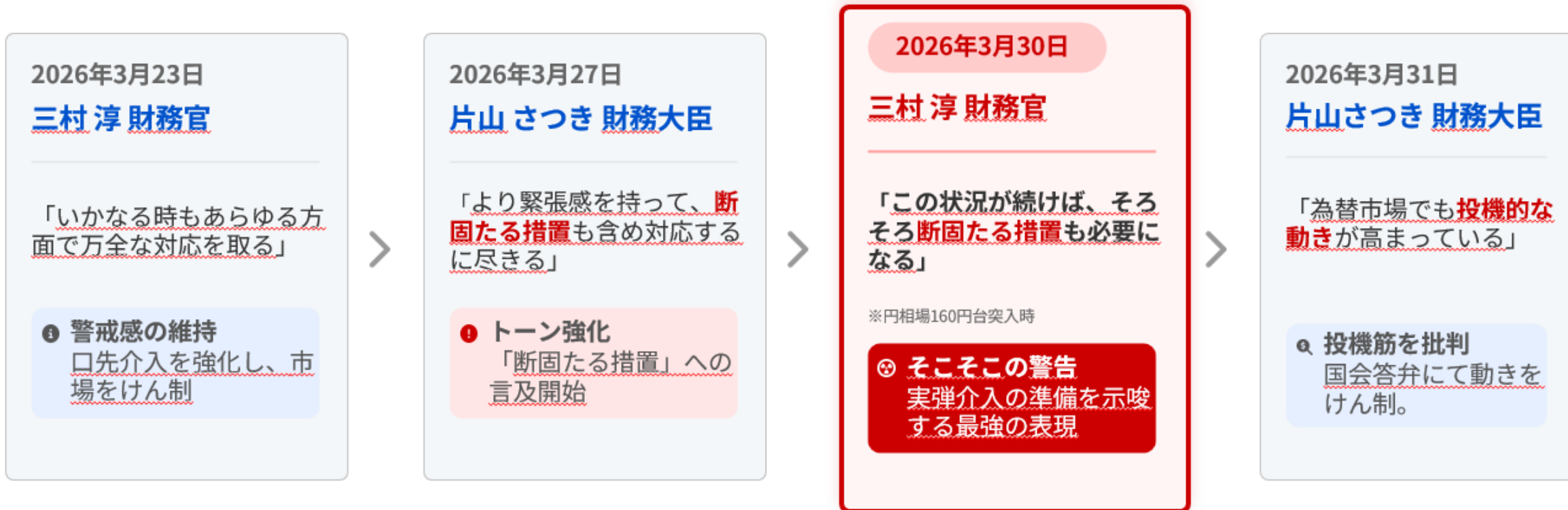
### ⚠️ PHASE 2: 警告・威嚇

- 4 2025/11/26  
「投機的な動き」  
「高い緊張感」
- 5 2026/01/14  
「あらゆる措置を排除しない」
- 6 2026/01/16  
「断固たる措置をとる用意がある」

### 🔥 PHASE 3: 実力行使

- 7 直前  
「スタンバイに入った」
- 8 2026/01/23-24  
政府・日銀担当者による  
レートチェック
- 9 Next Step  
実弾による為替介入  
(財務大臣権限・日銀実施)

# 政府高官による円安けん制発言の推移（2026年3月下旬）



- 「投機的な動き」と言っているが、3月24日時点で6万枚ほどの円売りポジション（24年7月は18万枚）
- 「有事のドル買い」を前に、政府・日銀による為替介入の効果は難しい